

うたい紡がれてきた詩歌でたどる音楽の魅力—梁塵秘抄からジョン・ケージなど現代音楽へ—

## 国立劇場 3月特別企画公演 詩歌をうたい、奏でる —中世と現代—

国立劇場3月特別企画公演では、日本の詩歌の魅力「中世」と「現代」の二つの視点からご紹介します。「中世」では、今様や白拍子といった中世に流行した歌謡の数々を『梁塵秘抄(りょうじんひしょう)』『五節間野曲事(ごせちのあいだいきよくのこ)』といった古資料にもとづき復元演奏します。一方「現代」では、連歌をテーマに創作された作品の系譜をたどって、ジョン・ケージ作曲『RENGA(れんが)』と一柳慧作品を発展させた川島素晴・マークDフェルム・桑原ゆうが共同作曲した『ベルリン連詩II(べるりんれんし2)』を上演します。日本の詩歌は声に出して読まれる言葉の文芸として、音楽やさまざまな芸能と密接に結びつきながら発展を遂げてきました。うたい、奏でられることによって紡ぎだされてきた詩歌の豊かな世界をお楽しみください。また、本公演はライブ映像配信を行います。



### 【公演概要】

日時：3月5日(金) 午後5時30分(午後7時40分終演予定)

3月6日(土) 午後5時30分(午後7時40分終演予定)

会場：国立劇場 小劇場東京都千代田区隼町4-1

料金：5,000円 / 学生 3,500円 セット料金 9,100円(2公演)

### 【プログラム】

3月5日

【中世】解説 沖本幸子

『梁塵秘抄』より

今様 春始(はるのはじめ) / 今様 足柄 関神(あしがら せきのかみ) / 今様 物様 権現(ものよう ごんげん) / 白拍子 水白拍子(みずしらびょうし)

【現代】解説 小沼純一

作曲=ジョン・ケージ 音楽監督=川島素晴、マークD.フェルム、桑原ゆう

『RENGA』(1975-76)

3月6日

【中世】解説 沖本幸子ほか

『五節間野曲事』より

乱拍子 思之津(おもいのつ) / 朗詠 令月(れいげつ) / 今様 蓬莱山(ほうらいさん) / 乱舞 万歳楽(まんざいらく) / 白拍子 水猿曲(みずのえんぎょく) / 乱拍子 白薄様(しろうすよう)

【現代】解説 小沼純一ほか

作曲=川島素晴、マークD.フェルム、桑原ゆう

ベルリン連詩II—『ファザーネン通りの縄ばしご』より (2021) 国立劇場委嘱作品 世界初演

公演詳細 WEB: [https://www.ntj.jac.go.jp/schedule/kokuritsu\\_s/2020/3310.html](https://www.ntj.jac.go.jp/schedule/kokuritsu_s/2020/3310.html)

**主催者・本事業に関するお問い合わせ：** 国立劇場 制作部 伝統芸能課 (担当：石橋)

Tel: 03-3265-6496 / Fax: 03-3265-8872 / E-mail: [mishibashi@ntj.jac.go.jp](mailto:mishibashi@ntj.jac.go.jp)

**取材に関するお問い合わせ：** 国立劇場 制作部 宣伝課 (担当：青柳)

Tel: 03-3265-6163 / Fax: 03-3265-8872 / E-mail: [rieaoyagi@ntj.jac.go.jp](mailto:rieaoyagi@ntj.jac.go.jp)

---

**主催者・本事業に関するお問い合わせ：** 国立劇場 制作部 伝統芸能課 (担当：石橋)

Tel: 03-3265-6496 / Fax: 03-3265-8872 / E-mail: [mishibashi@ntj.jac.go.jp](mailto:mishibashi@ntj.jac.go.jp)

**取材に関するお問い合わせ：** 国立劇場 制作部 宣伝課 (担当：青柳)

Tel: 03-3265-6163 / Fax: 03-3265-8872 / E-mail: [rieaoyagi@ntj.jac.go.jp](mailto:rieaoyagi@ntj.jac.go.jp)